

## 【令和7年度「ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」採択事業】

# 千葉県がリードするブルーカーボンとヨウ素製造のリンクプロジェクト

### 【申請者】

代表者：国立大学法人千葉大学

連携体：(株)銚子漁業共生センター、(株)小林海苔店、(株)キミカ

### 【実証フィールド】

銚子市・鴨川市

千葉市・富津

### 【プロジェクトの概要】

ヨウ素の需要が急伸していることを受け、千葉の重要な資源であるヨウ素の生産量を純増させるため、海藻からのヨウ素生産技術を実証するとともに、海藻養殖業の振興を目指す。



### 【効果】

海藻養殖は、千葉県近海の磯焼けを防止し、漁業協同組合や海藻加工業者等に産業振興をもたらすほか、海藻から取り出したヨウ素を県内企業の生産ラインに導入することにより、医薬品や次世代太陽電池等の開発に不可欠なヨウ素資源の持続的な増産システムを構築する。

<法人名：国立大学法人千葉大学> <担当者名：荒井>

## 【令和7年度「ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」採択事業】

# 『健康促進コミュニティ』創出で健康寿命を延伸し生涯現役社会を実現

### 【申請者】

代表者：国立大学法人千葉大学

連携体：(株)アイ・メデックス、社会福祉法人泉寿会、千葉市

### 【実証フィールド】

千葉市

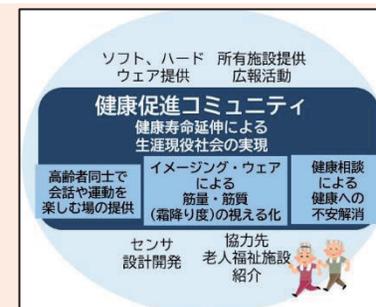
### 【プロジェクトの概要】

高齢者のロコトレの前後における筋量・筋質変化をリアルタイムで確認できる『筋量・筋質イメージング・ウェア』のプロトタイプを用いて、高齢者の自己効力感の変化について実証する。



### 【効果】

自身の健康に親しむ交流の場である『健康促進コミュニティ』を創出することにより、高齢者の健康寿命が延伸して外出が増えることで消費が増加し、千葉県内の飲食業・観光業の活性化が見込まれる。



<法人名：国立大学法人 千葉大学> <担当者名：武居>